

国際原子力機関（IAEA）セミナー「原子力への期待」の開催結果について

平成 17 年 3 月 22 日
国際原子力機関
文部科学省
経済産業省

1. 日程：平成 17 年 3 月 9 日（水）～10 日（木）
2. 場所：福井県国際交流会館（福井市）
3. テーマ：原子力への期待 ～地域との共存・共栄の視点から考える～
4. 出席者
 - 開会挨拶
IAEA ブルカルト事務次長、保坂経済産業副大臣、小泉文部科学大臣政務官
 - パネリスト：別添資料のとおり
（会場）約 250 名
（プレス）15 社
5. 結果概要（各セッションでの主な議論の内容）
 - (1) プロローグ・セッション「これからの原子力利用を考える」（約 2 時間）
 - ・ 司会（木元教子氏）より、商用原子力発電炉の導入期から、原子力により作られた電気を大阪万博の会場に初送電したこと等、黎明期における福井県の原子力の捉え方等を、新聞記事により紹介。
 - ・ 西川福井県知事が福井県で研究開発拠点化構想を策定していること、近藤原子力委員長が我が国の原子力政策などについて紹介しつつ、パネリスト間で意見交換。
安全、安心に加え今後は信頼がキーワード、信頼確保するための情報発信が必要、信頼確保には相互理解が必要、相互理解に基づいた議論の積み上げの必要性等の意見が出された。
 - (2) セッション 1「原子力の現状と将来展望」（約 3 時間半）
 - ・ 各国（米、仏、日、OECD/NEA、IAEA）のパネリストより、諸外国の原子力開発の現状、エネルギー政策における原子力の位置づけ・重要性を紹介。
 - ・ セッション後半は、会場参加者から出された原子力に関する質問（「もんじゅ」

及び各国の高速炉開発の意義、原子力発電炉の寿命延長など) について各パネリストから回答・説明。

(3) セッション2「暮らしの中の原子力利用」(約2時間)

- ・ 各パネリストより、国内外における放射線利用(工学利用、医学利用、農業利用、食品照射)の現状を紹介。
- ・ 放射線の一層の利用を進める上での課題(医学利用における過剰照射の防止、食品照射に対するイメージの向上など)についてパネリスト間で意見交換。放射線を利用していることを明示し、それにより消費者が商品を選ぶという環境にしていきたい(放射線ブランド化)等の意見が示された。

(4) セッション3「原子力とメディア」(約2時間)

- ・ メディアの公正・中立メディアに求められる専門性(必要とされる知識)、メディアが原子力の負の部分のみを大きく報じることについての問題点などについてパネリスト間で意見交換。
メディアは、原子力事業者等から、適切に判断できる情報を出してもらわないと理解することはできない、理解できないと正確な、わかりやすい記事を書くことができない等の意見が出された。

(5) セッション4「地域との共存・共栄の観点から原子力を考える」(約2時間)

- ・ 「原子力との共存・共栄」について、地元の首長、商工会、住民の立場からの見解を紹介。加えて、福井県の研究拠点化構想とそれに対する国の取組みについて紹介。
- ・ 研究拠点化構想に対する期待、地元における新産業の創出における課題、産学官の連携のあり方などについてパネリスト間で意見交換。

(6) 最後に、IAEA グォツデキー広報部長より総括コメントが行われた。

以上



原子力への期待 ~地域との共存・共栄の視点から考える~

Nuclear Futures in local communities and the world

[日時] 2005年3月9日(水)・10日(木) Wednesday 9th - Thursday 10th, March 2005 [総合司会] 野田美佳子(福井放送アナウンサー)

3月9日(水) Wednesday, 9th

10:00-10:30 開会あいさつ Opening Remarks

国際原子力機関 文部科学省 経済産業省 (IAEA, MEXT, METI)

10:30-12:30 プロローグ・セッション 「これからの原子力利用を考える」 Prologue Session "Considering Future Use of Nuclear"

福井県知事
Governor of Fukui-pref.
原子力委員会委員長
Chairman of Atomic Energy Commission (AEC)
評論家/原子力委員会委員
Commentator / Commissioner of AEC

西川 一誠
I. Nishikawa
近藤 駿介
S. Kondo
木元 教子
N. Kimoto

13:30-17:00 セッション1 「原子力の現状と将来展望」 Session 1 "Present Condition and Future Prospect of Nuclear"

《パネリスト Panelists》

アメリカ/アルゴンヌ国立研究所原子力工学部長
Director, Nuclear Engineering Division, Argonne National Laboratory, U.S.
フランス/経済・財政・産業省エネルギー・鉱物資源部長
Director of Energy and Mineral Resources, General Directorate for Energy and Raw Materials, French Ministry of Economy, Finances and Industry
経済協力開発機構原子力機関(OECD/NEA) 渉外・広報担当課長
Head of External and Public Affairs, OECD/Nuclear Energy Agency
日本/経済産業省資源エネルギー庁原子力政策課長
Director, Nuclear Energy Policy Div., Agency for Natural Resources and Energy, METI

H.カリル
H. S. Khalil
S.ギャレ・ルリュスト
S. Galey-Leruste
K.ダイフク
K. Daifuku
柳瀬 唯夫
T. Yanase

《兼・司会 Moderator》

国際原子力機関(IAEA)原子力エネルギー局計画渉外責任者
IAEA Programme Liaison Officer, Office of the Deputy Director General, Department of Nuclear Energy, IAEA

A.マクドナルド
A. McDonald

17:00-17:15 総合プロデューサーからのお知らせ Notice from Chief Moderator

評論家/原子力委員会委員
Commentator / Commissioner of AEC

木元 教子
N. Kimoto

3月10日(木) Thursday, 10th

9:30-11:30 セッション2 「暮らしの中の原子力利用」 Session 2 "Use of Nuclear in Daily Life"

《パネリスト Panelists》

農業・生物系特定産業技術研究機構生物系特定産業技術研究支援センター研究リーダー
Project Officer, Bio-oriented Technology Research Advancement Institution (BRAIN), National Agriculture and Bio-oriented Research Organization (NARO)
日本原子力研究所高崎研究所材料開発部長
Director, Dept. of Material Development, Takasaki Radiation Chemistry Research Establishment, Japan Atomic Energy Research Institute
愛知県がんセンター名誉病院長
Director Emeritus, Aichi Cancer Center
国際原子力機関(IAEA)事務次長(原子力科学・応用局担当)
Deputy Director General for Nuclear Science and Application, IAEA

永富 成紀
S. Nagatomi
南波 秀樹
H. Nanba
森田 皓三
K. Morita
W.ブルカルト
W. Burkart

《兼・司会 Moderator》

消費生活アドバイザー/ウイメンズ・エナジー・ネットワーク(WEN)初代代表
Consumer Affairs Advisor / First President of Women's Energy Network (WEN)

碧海 西葵
Y. Aomi

12:30-14:40 セッション3 「原子力とメディア」 Session 3 "Nuclear and the Media"

《パネリスト Panelists》

元英国放送協会(BBC)環境担当記者
Former BBC Environment Correspondent
ジャパンタイムズ大阪支社次長
Deputy Editor of The Japan Times
科学ジャーナリスト
Science Journalist
国際原子力機関(IAEA)広報部長
Director, Division of Public Information, Department of Management, IAEA

A.カービー
A. Kirby
E.ジョンストン
E. Johnston
中村 政雄
M. Nakamura
M.グウォズデキー
M. Gwozdecky

《兼・司会 Moderator》

ジャーナリスト/明治大学教授
Journalist / Prof. Meiji University

蟹瀬 誠一
S. Kanise

15:00-17:00 セッション4 「地域との共存・共栄の視点から原子力を考える」 Session 4 "Nuclear Power and Local Communities"

《パネリスト Panelists》

福井県商工会議所連合会会頭
Chairperson, the Fukui Chamber of Commerce and Industry
全国原子力発電所所在市町村協議会会長/敦賀市長
Chairman, All Japan Council of Local Governments with Atomic Power Stations / Mayor of Tsuruga-city
福井県美浜町在住
Local Resident in Mihama-town
福井県エネルギー研究開発拠点化計画策定委員会委員長/福井工業大学学長
President, Fukui University of Technology
文部科学省研究開発局核燃料サイクル研究開発課長
Director, Nuclear Fuel Cycle Research and Development Division, MEXT

江守 幹男
M. Emori
河瀬 一治
K. Kawase
田辺 ゆみ子
Y. Tanabe
三宅 正宣
M. Miyake
加藤 善一
Y. Kato

《兼・司会 Moderator》

評論家/原子力委員会委員
Commentator / Commissioner of AEC

木元 教子
N. Kimoto

17:00-17:30 総括コメント Summary Comment

国際原子力機関(IAEA)広報部長
Director, Division of Public Information, Department of Management, IAEA

M.グウォズデキー
M. Gwozdecky

国際原子力機関 (IAEA) セミナー アンケート結果グラフ 平成17年3月9日・10日



